

令和5年9月22日  
(独)家畜改良センター  
鳥取牧場 業務課

## 細断型ロールベラーを用いたトウモロコシサイレージ 生産に関する実演研修会を開催しました

令和5年9月13日に鳥取県立農業大学校において細断型ロールベラーと自走式ラッピングマシンを用いたトウモロコシサイレージ(以下、CS といいます。)生産に関する実演研修会を開催し、学生7名の参加がありました。

当日は一般職員が資料を用いて、良質な CS 生産を行う上での収穫調製体系や注意点及び細断型ロールベラーを利用した良質 CS 生産技術について説明を行いました。その後、技術専門職員が実際に細断型ロールベラーを稼働させて操作説明を行うとともに、学生の皆さんにも試乗・操作を体験してもらいました。

学生の皆さんは良質 CS 生産調製方法や、細断型ロールベラーを利用した調製技術について熱心に学んでいました。

地域の畜産の担い手に良質な CS 生産調製方法などについて理解を深めてもらうことで、自給飼料増産の一助になることを願っています。



CS の特徴や、作業機等の紹介



排出されるロールベール



技術専門職員による操作説明



学生さんによる操作体験